

## 2024年度市教委要請書 1次回答

2024年度市教委要請書の第一次回答が届きました。本交渉は、11月27日です。

らかにすること。  
【回答】部活動については、国や県の方針を踏まえ、市としても検討していきます。

1. 各校への教育予算を増額すること。  
【回答】教育予算については、既に様々な取組を進めているところですが、引き続き、必要な予算の増額に向け取り組んでいきます。

2. 市長が公約に掲げた学校給食無償化(食料費補助を含む)に向け市独自の制度をつくること。  
【回答】考えていません。

3. 教職員の健康・労働条件について  
【回答】部活動ガイドラインの徹底をするのと同時に、地域移行のスケジューリングを明

(2) 市の責任において教職員の長時間労働がなくなるようにすること。  
【回答】長時間在校の問題については、様々な見直しを行ってまいります。

(3) 月45時間、年間360時間の時間外労働をしている教職員がなくなるよう教育委員会の責任において対策を講じること。また、校長が該当者に対しての改善策を示すようにすること。  
【回答】各校の在校時間記録は毎月把握し、80時間超えの職員に対しては医師の面談希望の有無を確認するなど対応して

(4) 校長のメモでなく、時間外勤務の割振簿を作成し、割り振りが適正に行われるようにすること。  
【回答】時間外勤務の割り振りが適正に行われるよう周知してまいります。

(5) 時間外勤務削減のために「学校・教師が担う業務に係る3分類」に基づき、業務の精選を進めること。  
【回答】業務の精選のための取組は、校長会等を通じて引き続き検討していきます。

(6) パワハラ・セクハラなどあらゆるハラスメント防止の対策を立てること。  
【回答】パワハラ・セクハラについては、県の規定に準じます。

(7) 定時退校日に残業がなくなるよう短縮授業やコマ数の削減を進めること。  
【回答】残業の問題については、様々な見直しを行ってまいります。

(8) 教職員の自主研修に制限を加えないこと。  
【回答】勤務時間内での研修は、校長が研修として適切であると認めるものとなります。

4. 教職員の働く環境と福利厚生について  
(1) 男女別の横臥できる休養室・シャワー室および乾燥機をすべての学校で設置できるよう今後の計画を明らかにすること。  
【回答】現状の建物での休憩室及び更衣室等の整備は、建物の構造・スペース上に支障が生じるため、長寿命化改修工事に併せて実施を考えています。

(2) 駐車場の整備を進めること。  
【回答】緊急性の高いものを除き、現時点で駐車場の整備予定はありません。

(3) 全教職員の駐車料金を免除すること。  
【回答】教務内容にかかわらず、全教職員の駐車料金の免除することは考えておりません。

(4) 学校に関わる職員にパソコンを貸与するとともに、情報伝達が全職員にいきわたるよう環境整備を進めること。  
【回答】業務用パソコンの貸与については、業務内容に応じて可能な限り貸与してまいります。

情報伝達については、IT機器の活用に加え、職員会議なども活用しながら情報伝達に務めます。

(5) 安全衛生推進者や希望者に対して講習の機会を設けること。  
【回答】講習については、今後も現職教育を含めて学校や市で計画してまいります。

5. 憲法・子どもの権利条約に基づいた子どもを取り巻く環境の改善について  
(1) ジェンダー平等社会をめざした教育をすすめること。特に、男女混合名簿の推進やキャラクターデザイン・色彩について注意をはらうこと。  
【回答】教育活動全体にわたって、男女平等や多様性の尊重を推進する教育を行ってまいります。

(2) 「全国学力・学習状況調査」に参加しないこと。学校別の点数公開を行わないこと。  
【回答】「全国学力・学習状況調査」については、今後も実施してまいります。学校別の点数は公開していません。

(3) 全学年で少人数学級が実現できるように県に強く働きかけること。  
【回答】今後もきめ細かな教育環境の実現に向けて働きかけてまいります。

### 県教委交渉を終えて

交渉なので、要求に対する成果を得ることが目的。実情を話し、理解してもらうのも大切だが、要求内容に「YesかNo」で答えてもらえるような話し方をしなければならぬと実感した。

今回、「ハラスメント」のことに、ハラスメントにあたると思われる事例紹介のため指名されたため、勤務校であった保護者の理不尽な要求や行動を三例報告した。

割り振り簿に関して、在校時間を記録するもの、在校時間が勤務時間ではないことと理解しながらも勤怠管理の公簿となるのに、割り振りを記録するもの、校長が命じた勤務に関するものになるのにも関わらず、メモなど公簿にならないもので勤怠管理できていると疑問を感じた。

尾張旭では、在校時間を減らして記録しよう、管理職から改ざんを指示されていることを報告。と、同時に、瀬戸市の勤務校では、①早朝出勤は正確に記録されていないこと。②土日出勤は在校記録に反映していないこと。③割り振りが無理やり消化させられ、事実上割り振りをあたえられていないこと。(趣味でやっている、幽霊だと思ってくれ等)

在校時間の数字を減らすことと管理することには必死で、管理職による定時退校日の退校強要がある。一方で、県教委からは不祥事防止根絶という事で、職員のデータの校外持ち出しや管理に対する細かい規定がおりてくる。安心して仕事ができる校内からの退校を強要されながら、不祥事リスクを負いながら持ち帰り残業をしなければならぬ日々。上で述べたハラスメントも含め、児童が帰った後も、自分の思うように仕事ができない日々で、現場の教員は疲弊している、と訴えた。

割り振りがメモでなく公簿であれば、その日のうちに管理できるうちに消化させようとし、管理職から柔軟な割り振りの取り方を職員に通知するようお願いできればよかった。



(4) 義務教育費無償の精神に則り、教育費の父母負担の軽減を行うこと。  
【回答】教育費の保護者負担軽減については、今後も努力してまいります。

(5) 学校図書館法改正に則り、各学校に専門専任常勤の学司書の配置を促進すること。また図書充足率を高めること。  
【回答】きめ細かな教育環境の実現に向けて働きかけていきます。

(6) 平和都市宣言を受けて平和教育の充実のための施策をはかること。  
また、教育委員会主催の活動を行うこと。  
【回答】平和に対する意識を高める教育は今後も進めていきます。

(7) 中学校にひきつづき小学校女子トイレに生理用品を配置すること。  
【回答】生理用品については引き続き検討していきます。

6. 学校の施設・設備について  
(1) 長寿命化改良工事に合わせて自然エネルギーの活用の太陽光発電システムなどを設置し、教育に生かすこと。  
【回答】にじの丘学園以外の学校については、今のところ設置する予定はありません。

(2) 全ての特別教室および体育館にエアコンを設置すること。また災害時に避難所機能をもつ体育館及び外トイレの改修を早急に行うこと。  
【回答】未設置の特別教室につ

いては、大規模な電気設備改修を伴うことから、長寿命化改良工事に併せて実施する予定です。また、体育館の空調設置については、全小中学校の整備を進めてまいります。

7. 教職員等の配置について  
(1) 学級担任が未配置とならないように教育委員会が責任をもつて確保すること。  
【回答】学級担任未配置とならないよう学校と情報を共有し取り組んでいきます。

(2) 困難を抱えた児童・生徒により、充実した支援員・サポーター制度を確立すること。  
【回答】人的配置を充実させていくよう今後も検討していきます。

(3) スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の人的確保とともに、きめ細かな教育実施のための相談時間が十分とれるようにすること。  
【回答】今年度、スクールカウンセラーの拡充及び、常勤のSSWも増員しています。

(4) 日本語指導が必要な児童・生徒や保護者がいる場合のサポーター体制作りを進めること。  
【回答】初期指導を修了した児童生徒に指導を行う日本語指導員については、昨年度からスペイン語、ポルトガル語に加え、新たにフィリピン語対応を配置しています。また、令和5年度にタガログ語の語学相談員の巡回数を増やしました。

8. その他  
(1) 学校用務員の員数を増やし複数配置で校舎内外の整

備を進めること。校務主任などが整備の実務に時間を取られることが無いようにすること。  
【回答】適正な人員配置に努めています。

(2) 学校に関わる職員は正規職員にすること。  
【回答】適正な人員配置に努めてまいります。

(3) 就学時健診を学校以外の場所で行い、教職員の負担を軽減すること。  
【回答】各校で就学時健診を実施していただいているところですが、現段階でこの形態を変えする予定はありません。

(4) 小中一貫教育に対しての教育・労働条件の整備を進めること。  
【回答】令和2年度より、小中一貫教育推進教員として各中学校ブロックに非常勤講師が配置され、各中学校ブロックで有効的に活用されています。

(5) 廃校となった学校跡地・校舎の利用状況について現状を明らかにすること。  
【回答】跡地利用については、教育委員会の所管ではありません。

(6) 原山小・萩山小の今後の計画について市民や教職員の声を反映させ、適宜進捗状況を公開すること。  
【回答】原山小・萩山小の今後の計画を編めた菱野団地における学校再編の取り組みについては、市ホームページにおいて取り組みの状況を報告してまいります。



(7) ICT教育の普及と充実のために、教職員の研修の機会を設けること。また専門職員を配置し教職員の相談や指導、セキュリティ対策、健康被害の対策等の徹底をはかること。  
あわせて教科書のデジタルカード化の認証作業などに関し教員の負担とならないようにすること。  
【回答】昨年度より、ICT支援員を全校配置しました。ICT支援員によるミニ研修会を各校の実態に合わせて行うよう、各学校に周知しております。セキュリティ対策は保守業者と連携しながら対策を進めております。また、健康被害等の対策は、情報収集に努め共有していきたいと考えております。

(8) にじの丘学園での教室の増設等は学校や市民の要望を十分に取り入れること。  
また、にじの丘学園の通学路の安全確保をするとともに、現在の路線バス通学を敷地内まで送迎できるようにすること。  
【回答】学校と協議しながら、必要な施設の整備に努めてまいります。また、路線バスが敷地内へ乗り入れる予定はありません。

(9) 菱野団地学校統廃合に関し市民・地域・父母・教職員の合意形成をはかること。  
また、計画されている体育館の新設は、校舎から遠く、将来にわたって支障が生じます。現在の体育館を改修し活用すること。

【回答】菱野団地における公立学校の適正配置については、児童・生徒、地域、教職員など幅広く意見を聞きながら進めてまいります。現八幡小学校の体育館については、新設すること

してまいります。

(10) 菱野団地学校統廃合後も自校方式の給食を続けること。  
【回答】統廃後の給食はセンター方式を予定しています。

(11) 案のチラシや説明会で出た疑問点について、広く紹介し、改善しながら合意形成できるように計画すること。  
【回答】PTA総会などでいただいた主なご質問への回答につきましては、市ホームページにおいて広く周知してまいります。



(12) 管理職が任意である各種研究団体への加入の呼びかけをすることがパワハラにつながるのを紹介だけにす

【回答】教員の研修は必要であるため、校長会が中心となって各種研究団体についても、年度当初に加入の声かけをしていますが、過度なものとならないよう情報を共有してまいります。

(13) 修学旅行先に大阪万博を

【回答】各校で児童生徒の学習成果や体験が十分得られるよう、発達段階に応じた計画(行先や内容を含めて)を進めています。

